

下水道について考えてみよう

毎年9月10日は「下水道の日」です。下水道は、私たちの快適な生活を守るために欠かすことのできない施設です。役割やマナーを振り返り、正しく使いましょう。また、広く下水道の仕組みを知ってもらうため、学校や自治会向けに施設の見学会を行っています。

岡下水道課（春日庁舎内） ☎ 74・0224

下水道の仕組みを学ぶ

市内の小学4年生を対象に、下水道の果たす役割について学べる下水道施設見学会を実施しています。先だっては、上久下小学校4年生の児童13人が、山南地域の太田久下浄化センターで環境学習と施設見学会を行いました。

環境学習では、トイレや風呂、台所などから出た生活排水を微生物の働きできれいな水にして、川にもどす仕組みについて学びました。参加した子どもたちは、「微生物の大きさは」「微生物はどこからくるのか」など下水道の仕組みについて積極的に質問をしました。

学びから気づくこと

下水道施設の見学会では、施設の働きや下水道管の故障原因



下水道の役割を学ぶ上久下小児童

について学び、使用ルールを守るなどの大切さを理解しました。見学会を終えた村上太洋くん（10）は、「使い終わった油を下水道に流すと、油が固まり下水道管が詰まる原因となることを知りました。家で料理の手伝いをするとき、フライパンに残った油をキッチンの排水口に流さないよう気をつけます。」と話しました。

下水道の使用ルールを守りましょう！

下水道に異物や雨水を流すと、下水道管が詰まり、水中ポンプの故障や下水処理機能の低下などの原因になります。下水道施設は、正しく大切に使いましょう。

【下水道に流せないもの】

- ティッシュペーパーやウェットティッシュ
- 紙おむつ、生理用品
- タオル、布、ハンカチ
- ガソリン、灯油など
- 油、野菜くず
- おもちゃ、髪の毛



下水道課（春日庁舎内） ☎ 74 - 0224

平成29年度下水道排水設備工事責任技術者試験および受験講習

排水設備の設計・工事・管理に必要な資格で、県下市町において下水道排水設備工事の責任技術者として登録するための資格認定試験です。

- 試験日・試験会場
- とき / 11月19日（日）
- ところ / 流通科学大学 神戸市西区学園西町3丁目1番
- 受験料 / 6,000円
- 受験講習
- 試験受験予定者のうち、希望する方に対しての受験講習会です。
- とき / 10月6日（神戸市）、12日（加古川市）、13日（豊岡市）に希望者を対象に講習会を開催
- 受講料 / 8,500円

岡（公財）兵庫県まちづくり技術センター
下水道事業部 ☎ 078-367-1205

植野記念美術館入館者40万人到達

7月29日、植野記念美術館で平成6年の開館以来、入館者数が40万人に達したことを祝う、記念セレモニーが行われました。40万人目になったのは、西脇市から訪れた女性4人のグループ。4人には花束や記念品が贈られました。

仲のよい同級生グループ

40万人目の来館者の4人は井端まさみさん、坂本美智子さん、高瀬和子さん、斉藤和子さんです。全員同級生で、一緒に美術館や食事に行くような仲の良いグループ。中島潔展の開催を新聞で知った井端さんが3人を誘って来館しました。4人は「記念の入館者になれてうれしい。この美術館はコンパクトで見や



40万人目になった4人

すく、企画展の内容も色々と工夫をされていて楽しみ。西脇から近いので、またみんなで来たい」と喜んでいました。

中島潔展開催中

植野記念美術館は、丹波市らしさを大切に、企画展を開催しています。9月10日まで、中島潔展「今」を生きる、そして伝えたいこと」が開かれています。いのちの輝きをみつめる作品が多数展示されています。ぜひ、来館ください。



「実りの風」©中島潔



今月の

FB
フェイスブック

&

LINE
ライン

市のフェイスブックやラインに投稿した記事を紹介します。

「夏のビックイベント！」

7月17日（月）フェイスブック投稿

昨日、丹波青年会議所主催で、丹波の森公園の運動場でSPLASH!! 丹波!! が開催されました。

ウォーターガンを使った水遊びやバトル、ウォーターライダー、発射するバブルを浴びる、バブルスプラッシュなど様々な水遊びが思いっきりできるようになっていました。

小さな子から、大人まで熱さを忘れて全身で楽しんでいました。笑顔はじける夏のビックイベントでした！

